

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 30年 6月 27日

枚方市長 殿

提出者



住 所 大阪府寝屋川市大成町1番1号

氏 名 株式会社 前田組

代表取締役 前田 浩輝

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-824-1115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社 前田組
事 業 場 の 所 在 地	大阪府寝屋川市大成町1番1号
事 業 の 種 類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1,750 t	全 処 理 委 託 量	1,750 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1,740 t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①汚泥

有償物量

不要物等発生量

排出量	実績値 110
自ら直接 再生利用した量 ②	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0

項目	実績値 110	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫	自ら直接再生利用 業者への処理委託量 ⑬	自ら直接再生利用 業者への処理委託量 ⑭	自ら直接再生利用 業者以外の 熱回収を行つ業者 への処理委託量 ⑮	自ら直接再生利用 業者への処理委託量 ⑯
①排出量	110	0	0	110	0	0	0	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を 行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量	110	0	0	110	0	0	0	0	0	0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	110	0	0	110	0	0	0	0	0	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行つ業者への処 理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②木くず

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	
①	22
項目	実績値
①排出量	22
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用率業者への処理委託量	22
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0

(第2面)

1

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③コンクリート破片

1

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④アスコン破片)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	
-----	--

自ら直接 再生利用した量	
-----------------	--

⑧ 0

項目	実績値
----	-----

自ら中間処理 した量	
---------------	--

自ら中間処理 した量	
---------------	--

自ら中間処理によ り減量した量	
--------------------	--

⑦ 0

自ら中間処理した 後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
--	--

⑨ 0

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
-----------------------	--

⑫ 225

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
------------------------	--

⑬ 0

直接及び自ら 中間処理した後 の 処理委託量	
---------------------------------	--

⑭ 225

⑮のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行なう業者 への処理委託量	
--	--

⑯ 0

⑰のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
-----------------------------	--

⑱ 0

⑲再生利用業者への処 理委託量	225
--------------------	-----

⑳熱回収認定業者への処
理委託量

0

㉑熱回収を行なう業者
への処理委託量

0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤管理型建設系混合廃棄物)

有資物量

不要物等発生量

排出量
① 123
② 自ら直接 再生利用した量 0

項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
①排出量	123	⑥ 0	⑦ 0	⑩ 123	⑫ 123	⑬ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥ 0	⑦ 0	⑩ 123	⑪ 0	⑫ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑧ 0	⑨ 0	⑩ 123	⑫ 0	⑬ 0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩ 0	⑪ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑩全処理委託量	123	⑫ 0	⑬ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑬ 0	⑭ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	123	⑭ 0	⑮ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑮ 0	⑯ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑯ 0	⑰ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0	⑰ 0	⑱ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑱ 0	⑲ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑰熱回収認定業者への処理委託量	0	⑲ 0	⑳ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑱熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑳ 0	⑳ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑲熱回収認定業者への処理委託量	0	⑳ 0	⑳ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0
⑳熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑳ 0	⑳ 0	⑩ 123	⑭ 0	⑮ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥石綿含有ガラスくず等)

)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	自ら直接 再生利用した量
①	0
	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
②	0

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量							
①排出量	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収を行う業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量							
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦石綿含有がれき類)

不要物等発生量	
有償物量	

項目	実績値
①排出量	8
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	0

項目	実績値
①排出量	8
②自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分又は海浜投棄した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	8
⑪自ら熱回収を行った量	0
⑫自ら再生利用した量	0
⑮自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑯自ら中間処理した後、再生利用した量	0

項目	実績値
②自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0

項目	実績値
⑧自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑫自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑯自ら中間処理した後、再生利用した量	0
⑰自ら中間処理した後、再生利用した量	0

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。